

第11回 子どもシネマスクール in 豊島



“プロといっしょに 映画をつくる”

**参加者
募集!**

ための

準備講座

平成26年12月23日(祝) ~ 12月28日(日) ※詳しい日程は裏面をご覧ください



子どもの時にこそ本物との出会いが大切です!

本講座の「子どもシネマスクール」では、参加者の皆さんに新人助手ということで、各パートのプロ達について“ヨーイスタート”をかけたり、カチンコをうったり、レフを当てたり、色々なことを体験していただきます。又、シナリオの読み合わせ・演技指導のあと映画も出演してもらいます。今回はあくまでも、それに向けての準備講座です。

あなたもこの機会に自分の中に眠っている才能を見つけませんか。尚、映画製作は平成27年の3月を予定しています。

これまでの作品は、当法人ホームページ (<http://www.eibunsin.com/>) にてご視聴いただけます

対象：中学1年～高校2年 男・女

定員：**20名** (先着順)

応募締切：人数に達し次第

参加費：**無料**

実施場所：豊島区雑司が谷地域文化創造館

東京都豊島区雑司が谷3-1-7 千登世橋教育文化センター内

「東京メトロ 副都心線 雑司が谷駅」2番出口直結

申込方法：裏面をご覧ください。










主催：NPO法人 日本映画映像文化振興センター
共催：公益財団法人 としま未来文化財団
後援：豊島区・豊島区教育委員会

スケジュール (内容は変更する場合があります)

| | 日程 | 時間 | 内容 |
|-------|-----------|------------|--------------------------|
| 2014年 | 12月23日(火) | 9:30~15:00 | オリエンテーション・映画上映・講座 他 |
| | 12月26日(金) | | 講座(演出/技術/美術/編集/仕上げ/シナリオ) |
| | 12月27日(土) | | シナリオの読み合わせ |
| | 12月28日(日) | | 講座(演技指導) |

※映画製作は平成27年の3月を予定しています。

指導者紹介(予定)

| 指導者名 | 担当内容 | プロフィール |
|---|----------------------|---|
|  後藤俊夫 (映画監督) | 演出の仕事・シナリオ読み合わせ・演技指導 | 1938年長野県伊那市に生まれる。立教大学卒業。山本薩夫監督の助監督を18年つとめ、1978年に『こむぎいろの天使-雀と少年』で監督デビューする。その後、活動拠点をふるさとである信州伊那谷の飯島町に置く。監督作品に、『マタギ』『こんにちは、ハーネス』『イタズ』『オーロラの下で』『ベトナムのダーちゃん』『Beauty-美しきもの』などがある。 |
|  森岡道夫 (映画プロデューサー) | 映画のつくり方~準備から配給まで | 1931年佐賀県生まれ、1953年東宝入社、管理部門を経て68年企画製作部に移り、劇場映画の製作に従事する。80年よりフリーとなる。主な作品は「父ちゃんのポーが聞こえる」「華麗なる一族」「吾輩は猫である」「転校生」「海峡」他多数。東京国際映画祭作品選定担当(87年~2013年)、日本芸術文化振興基金劇映画専門委員などを歴任。 |
|  岩田廣一 (録音監督) | 仕上げについて | 1928年東京生まれ。51年東横映画・東京映画配給会社と合併した東映の録音技師となる。1970年有限会社映広音響設立【平成元年、株式会社映広に商号変更】、代表取締役となる。現会長。『米』『純愛物語』で毎日映画コンクール録音賞を受賞。 |
|  鍋島 惇 (編集技師) | 編集について | 1936年東京生まれ。58年日活撮影所編集部入社。主な作品は「華麗なる一族」「金環蝕」「不毛地帯」「あゝ野麦峠」「マタギ」「イタズ」他多数。テレビ作品も200作品以上を手掛ける。日本アカデミー賞優秀編集賞受賞。現在日本映画・テレビ編集協会理事長。 |
|  伊藤嘉宏 (撮影監督) | 撮影、照明の仕事 | 1945年京都生まれ。『海色の死』で撮影監督デビュー。主な作品に『マザー・テレサとその世界』『平和の巡礼者ヨハネ・パウロ二世』『春桜 ジャパネスク』『ドンマイ』『東京交差点』『さくら』『宮澤賢治 その愛』『草の乱』『北辰斜にさすところ』など。 |
|  林 隆 (美術監督) | 映画美術の仕事 | 1942年、千葉に生まれる。1963年日活入社。日活時代は日本映画美術界の重鎮である木村威夫氏について長年仕事をする。日活撮影所美術センター部長を歴任して、2002年定年退職。その後日活芸術学院 美術コース講師を務めた。 |
|  石濱 朗 (俳優) | シナリオ読み合わせ 演技指導 | 1935年東京生まれ。立教大学卒業。51年、高校在学中に木下恵介監督の「少年期」でデビュー。「伊豆の踊子」「風立ちぬ」「切腹」他約80本の映画に出演。テレビ・舞台でも活躍中。近年は各地で「講演」「トークと歌」等も。2009年より日本映画俳優協会理事長を務めた。 |
|  上月左知子 (俳優) | シナリオ読み合わせ 演技指導 | 1930年兵庫県生まれ。1949年、宝塚歌劇団に入団、実力派として活躍するも1957年に退団、以降永きに渡って女優活動を続け、82才の現在も映画・テレビで元気に活躍中。当法人の子どもシネマスクールでは「きらきら談話室」室長役他でレギュラー出演している。 |
|  肝付兼太 (声優・俳優) | 演技指導~アニメから映像・舞台まで | 「ドラえもん」の初代スネ夫を担当した声優として高い知名度を誇る。ラジオドラマ・洋画吹き替えを経て国産アニメ創成期の作品に出演。初レギュラーは「オバケのQ太郎」(ゴジラ役)、初主役「ジャングル黒べえ」(黒べえ役)と、藤子不二雄アニメとの縁は深い。 |

●申込方法●

官製ハガキ又はFAXで①シネマスクール申込み②〒住所③名前(フリガナ)④性別⑤学校名⑥学年⑦電話・FAX番号をご記入のうえお申し込みください。

ハガキ表

ハガキ裏またはFAX

| | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 〒163-8691 東京都新宿郵便局私書箱164号 NPO法人 日本映画映像文化 振興センター | ①シネマスクール申込み ②〒住所 ③名前(フリガナ) ④性別 ⑤学校名 ⑥学年 ⑦電話・FAX番号 (FAXは必ずご記入ください) |
|--|--|

主催・問合せ



NPO法人
日本映画映像文化振興センター

TEL.03-3200-2118 FAX.042-344-3399

〒163-8691 東京都新宿郵便局164号

<http://www.eibunsin.com/>